



本校
ホームページ
QRコード

期末テストを終えたあと…



先週、本年度最初の定期テストとなる1学期期末テストがありました。

授業やその他の場面でも言われる内容だと思いますが、定期テストや単元テストなどのテストは、実施前の取組だけでなく実施した後の取組も大切です。今回のテスト問題などは、

これからの家庭学習等においても十分に活用できるものです。ただちに処分…ということは、しないようにしてほしいものです。

テストの結果は、そのテストに向けての自分自身の取り組み方（学習方法や学習に向かう気持ちなど）を振り返る大切な資料になります。結果を振り返るといことは、テスト勉強を自分自身として「したか」↔「しなかったか」ということはもちろんですが、どうしてこの結果になったのか？、勉強に向かう時の気持ちはどうだったか？、点数につなげることができた教科や分野はどれか？、逆に、点数につなげられなかった教科や分野は何か？、テスト期間を含め、日々の学習時間は十分に確保していたか？など、テストの結果を通して分かったことなどを自分自身でしっかり確認し、次回のテストにつなげていくことが大事です。

定期テストなどは、学習する範囲のなかでしっかり押さえておいてほしい内容やポイント（基礎的な知識やそれらを活用する力など）を中心に出题されています。

これらのことから、『テストを終えたあと（今）が学びのチャンス』になります。各教科における自分自身の強みや弱みを把握し、特に理解できていなかった内容や、うっかりミスしてしまった部分を丁寧に復習しておくことがこれからの学習につながるのです。この積み重ねが、これから先の受検（受験）勉強という取組にもつながっていくと思います。『夏休みに入ってから復習しよう！』と考える人がいるかもしれませんが、これまでの経験上、『（学習面において）先延ばしにして、良い方向に進むことはほとんどない。』と思います。（過去の卒業生からも『もっと勉強しておけばよ



今回の取組や結果をもとに、さらに自主勉強に励んでいきましょう！

